

スモールトークの理論と実践

弘前大学教育学部
講師 佐藤 剛
satotsuyo@hirosaki-u.ac.jp

0 課題の進め方

- (1) これからの日程で授業日を決める
- (2) その日が「何の日なのか」インターネットで検索する
- (3) 曜日と日付を確認した後の教師の英語と予想される児童の反応のスク립トを書く（ALT を登場させてもOK!）
- (4) このワードのファイルをメールに添付して以下のアドレスに送信する
satotsuyo@hirosaki-u.ac.jp
- (5) おわりです！お疲れ様でした。

質問があれば↑のメールに
いつでもご相談ください！



1 ポイント

- (1) 教師の英語や児童の英語に、何度も聞かせる繰り返しがあるか？
- (2) あいの開示とゆうのツッコミがあるか？
- (3) 練習などをさせる場合、ちゃんと「あと鍊」になっているか？

2 スクリプトを書いてみましょう！

先生： Good morinig, class!

児童： Good morinig, (あなたの名前)！

先生： What day is it today?

児童： It's (授業日の曜日) .

先生： What is the date today?

児童： It's (授業日の日付) .

—以下自由に記入してください！—

